

琵琶湖流域の保全のため、みんなで琵琶湖への想いのもと「つながり」ましょう！！

～マザーレイクフォーラムのご案内～

【琵琶湖流域保全の取組について】

滋賀県内では、多くの人々が琵琶湖を守るために様々な活動をされており、各地でフォーラムや会合等がいくつも開催されています。

滋賀県では、「マザーレイク21計画」を皆さんと一緒に進めていくために、平成24年(2012年)3月に「マザーレイクフォーラム」が立ち上がりました。

みんなでマザーレイク21計画の理念のもとに「つながり」、力を合わせて、琵琶湖流域の環境保全と一緒に取り組んでいきましょう！

【事業でつながる】

琵琶湖への想いを共にする事業として、皆さんが開催されるイベントやフォーラムのチラシ、ホームページなどに、「この事業は、マザーレイク21計画に基づくマザーレイクフォーラムとの連携事業です」といった内容の記載をしていただけないでしょうか。想いを同じくする事業としてつながり、互いに協力しあうことで、琵琶湖を守る取組が広がっていくのではないのでしょうか。

【インターネットでつながる】

みんなの情報交流サイト「マザーレイクフォーラム」(<http://mlf.shiga.jp/>)では、「みんなの情報交換ページ」を通じて情報発信・情報交換を行っていただけます。まずはサイトに登録してネットでつながりましょう！

＜イメージ＞

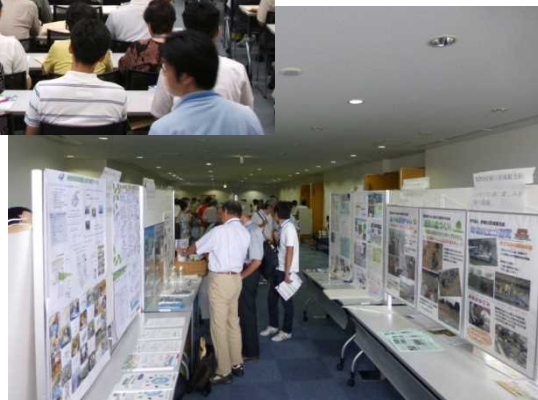
〇〇〇〇フォーラム

.....
.....
.....

「この事業はマザーレイク21計画に基づくマザーレイクフォーラムとの連携事業です」



このような内容とロゴの掲載をお願いします。



マザーレイクフォーラム運営委員会

事務局：〒525-0066滋賀県草津市矢橋町字帰帆2108 淡海環境プラザ2階

(公財)淡海環境保全財団内

Tel: 077-569-5301 Email: mlf@ohmi.or.jp

【マザーレイクフォーラムとは】

「マザーレイクフォーラム」とは、「思い」と「課題」によって『ゆるやかにつながる場』であり、その運営はNPOや研究者などで構成される「マザーレイクフォーラム運営委員会」により運営され、県もその一員として参画しています。

マザーレイクフォーラムは、平成23年10月に改定された「マザーレイク21計画」第2期計画において、県民・NPO・事業者など、琵琶湖流域に関わる多様な主体が、同計画の進行管理および評価・提言を行う場として位置づけられており、みんなで琵琶湖の現状や将来について話し合うため、8～9月頃に「びわコミ会議」を開催しています。

※びわコミ会議の「びわ」は琵琶湖を指し、「コミ」には、コミュニティ（地域）、コミュニケーション（対話）、コミットメント（約束）の意味が込められています。

また、インターネットを通じて多様な主体が分野を超えてつながり、新たな活動を展開していくことを目指す**みんなの情報交流サイト「マザーレイクフォーラム**(<http://mlf.shiga.jp/>)を運営しています。（※是非サイトにご登録ください！）

【マザーレイク21計画とは】

「マザーレイク21計画」は、『琵琶湖と人との共生』を基本理念に、活力ある営みのなかで、琵琶湖と人との共生する姿を2050年頃の琵琶湖のあるべき姿として標榜し、第2期計画期間中の2020年までに、「琵琶湖流域生態系の保全・再生」と「暮らしと湖の関わりの再生」の2本柱の再生を目指し、琵琶湖の総合保全を県民や事業者等の主体的な取組と、行政施策の両輪で推進していこうとするものです。

「マザーレイクフォーラム」の推進は、様々な主体が、自発的・意欲的に活動できる仕組みとなるもので、目標達成に向けての「つながり」を形成していく上で極めて重要なものです。

《 これまでのマザーレイクフォーラムびわコミ会議の概要 》

①設立記念フォーラムと第1回円卓会議（H24.3.25）

平成23年9月議会においてマザーレイク21計画（第2期改定版）の議決を受け、平成24年3月25日に設立記念フォーラムと第1回円卓会議を開催しました。

テーマ：「ふなずしは生き残れるか？ ～考えよう！あなたの暮らしとびわ湖の未来～」
全体討論で「ふなずしが生き残るために必要な取組み」としてTOP5を選定しました。

②「びわコミ会議」と改称して第2回会議を開催（H24.9.16）

会議名を「びわコミ会議」へと改称し、テーマを「さかなの旅、ふたたび～取り戻そう、山・里・湖のつながり～」と設定し、マザーレイク21計画の評価会議と、ワークショップを行いました。

参加者は、「琵琶湖を守る私の誓い」として約束（コミットメント）を行いました。

③第3回びわコミ会議を開催（H25.8.31）

円卓会議から数えて3回目となる「びわコミ会議」を開催しました。

テーマ：「水でつながる、人がつながる びわ湖の環(わ)」

参加者は、少人数でテーマ別に話し合い、第2回会議に引き続きコミットメントを行いました。



第1回会議の様子



第2回会議の様子



第3回会議の様子